

# 市政一般質問発言通告書 (会派代表・**個人**)

令和 8 年 5 月 28 日

多 治 見 市 議 会 議 長 様



会派名 新 生 自 民  
 1 番 議 員 氏 名 獅 子 野 真 人

質問題名	育休退園
質問要旨	<p>多治見市では、3 歳以上児については育休退園が発生していない一方、0～2 歳児（未満児）では育休退園が継続して発生している。しかし、未満児は特に手がかかり、産後の心身負担も大きい時期であり、育休退園が家庭に与える影響は極めて大きい。</p> <p>担当課の尽力により小規模保育園が増え、未満児の受け皿が整いつつあると認識している。こうした状況を踏まえ、未満児の育休退園制度の見直しについて質問する。</p> <p>あわせて、制度見直しの議論でたびたび課題となる保育士の確保についても質問する。</p>
質問項目①	直近 3 年間における育休退園者数ほどのようか。 また、退園後に希望園へ再入園できなかったケースはあるか。
質問項目②	未満児の育休退園が家庭に与える負担をどのように評価しているか。
質問項目③	育休退園の見直しについてどのように考えているか。
質問項目④	第 6 次定員適正化計画に対する保育士の充足率ほどのようか。
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長、こども健康部長